

『アルプラクラス』『アリッツ』 外倒し窓（排煙仕様）組立取付説明書

MN-1600
表 2-1

- 販売店様・加工店様へのお願い。
・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラクラス・アリッツ 取扱い上のご注意とお願い』を必ず先にお読み下さい。
- 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていたく事」を示しています。

■本説明書は、アルプラクラスK3を表示しております。

本製品は浴室などの高温多湿の場所でのご使用はできません。

- 閉塞用部品セットはサッシ本体に同梱されております。
- 閉塞用部品セット（ACXBOX1・ACXBOX2）は別売部品です。

ビスセット一覧（組立用）

①	②	③
伸立用 	障子組立用 	キャップ
④ 	サッシ同梱部品 閉塞用部品セット 	
⑤ 		

--- K3仕様のみ同梱されています ---

⑥	⑦	⑧
補強金具 	補強金具取付用 	下底組立用

グレッチャー一覧（ガラス溝幅14mm用）

ガラス厚	専用グレッチャー				化粧格子用グレッチャー
	3mm	4mm	5mm	6mm	
製品番号	SGCA1403	SGCA1404	SGCA1405	SGCA1407	SGCA1407
化粧格子取付	○	○	○	○	○
姿図					

グレッチャー一覧（ガラス溝幅26mm用）

ガラス厚	専用グレッチャー							化粧格子用グレッチャー	
	12mm	13mm	14mm	16mm	18mm	19mm	20mm		22mm
製品番号	SGCA2612	SGCA2614	SGCA2616	SGCA2618	SGCA2618	SGCA2619	SGCA2622	SGCA2622	SGCB2618
化粧格子取付	○	○	○	×	×	×	×	×	○
姿図									

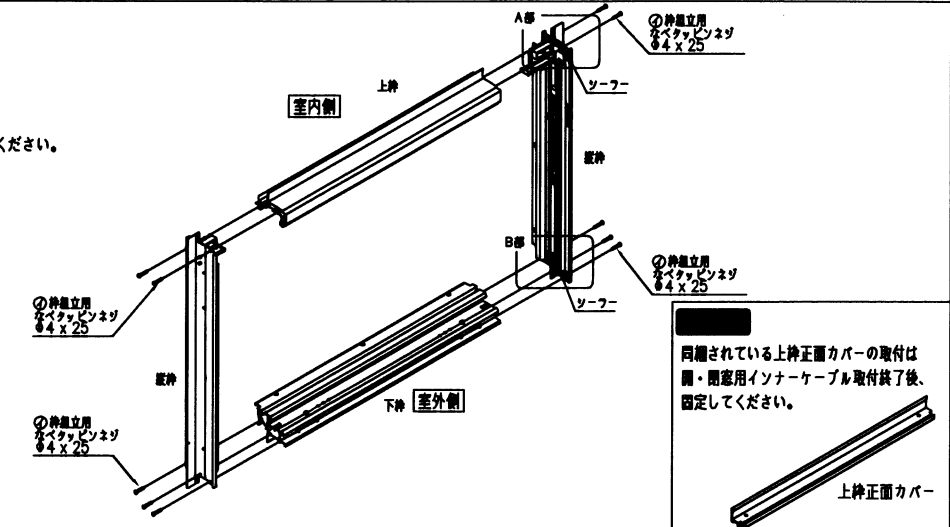
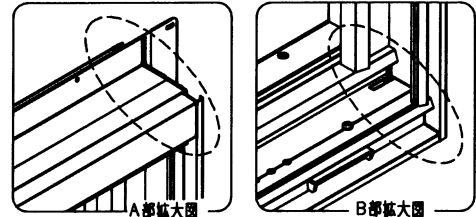
■18mm標準タイプのグレッチャーは、化粧格子専用です。14mm厚以下のガラスに化粧格子を取り付ける場合は、上記、専用グレッチャー（ガラス厚：12~14mm）で対応しています。
化粧格子取付（○・・・取付可 ×・・・取付不可）

1 障子の組み立て

- ① 同梱のビスセット内のネジで確実に組み立ててください。
■アングル部分の突合せ部に隙間が出ない様、注意して組み立ててください。

ソーラーが上・下枠にしっかり当たっているか確認してから、ネジを締めてください。
漏水の原因になるおそれがあります。

- ポイント**
- ・ソーラーの位置ずれ、折れ曲がりがないことを確認してください。
 - ・ソーラーが上・下枠形状にそって、均一にはみだしていることを確認してください。



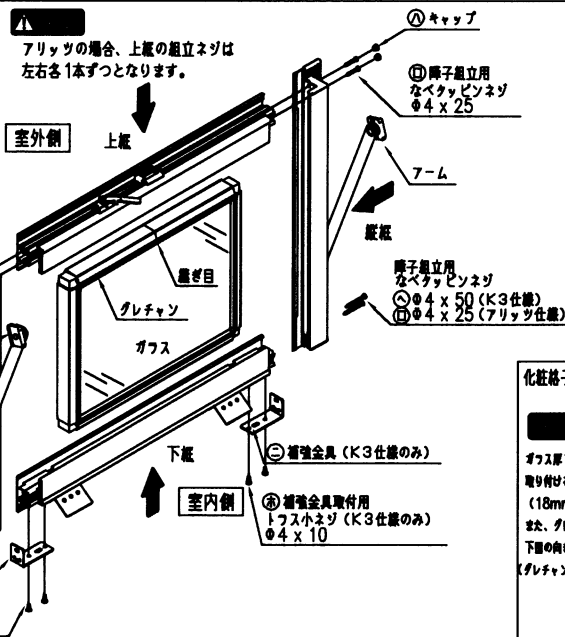
同梱されている上枠正面カバーの取付は、閉・開塞用インナーケーブル取付終了後、固定してください。

2 障子の組み立て

- ① ガラスへグレッチャーをセット
① ガラス厚にあったグレッチャー（別売り）をガラス両方に巻いてください。
■グレッチャーは、最目（目）が上になるように巻いてください。
また、コーナー部はグレッチャーがくい込まないようにしてください。

- ② 障子の組み立て
① ガラスに上・下、底板を組み込みます。
■ガラス端部と底板は左右均等になるように組み込んでください。

ポイント
底をガラスへ組み込む際にグレッチャーがきつの場合、グレッチャーに中性洗剤等を塗布すると組み込み易くなります。
お試しください。



補強金具の取り付け手順（K3仕様のみ）

① 障子組立用なベックピンネジ $\phi 4 \times 50$
② 補強金具
③ 補強金具取付用トラス小ネジ $\phi 4 \times 10$

下底、底板の仕口部に②補強金具をあてて取り付け穴を合わせ③補強金具取付用ビスを使い仮固定してください。その後①障子組立用ビスを使用し下底を組み立ててください。障子が組みあがりましたら仮固定した補強金具取付ビスを締め込み固定してください。（キャップは取り付けません）

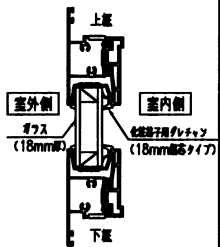
- ③ 同梱のビスセット内の組立ネジで確実に組み立ててください。

K3仕様の場合は上底組立ネジのみを取り付け、下底組立ネジは補強金具取り付け後に取り付けてください。（右図の補強金具の取り付け手順参照）

- ④ 障子組立後、キャップで孔をふさいでください。

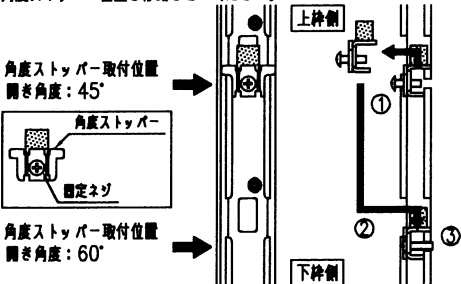
化粧格子用グレッチャー（18mm標準タイプ）を取り付ける場合

ガラス厚18mmの場合に化粧格子を取り付ける際は、化粧格子用グレッチャー（18mm標準タイプ）をご使用ください。また、グレッチャー取り付けの際は、必ず下底の向きでガラスに巻いてください。グレッチャーの部材は内側部ではありません。



3 障子開き角度・障子出寸法の設定

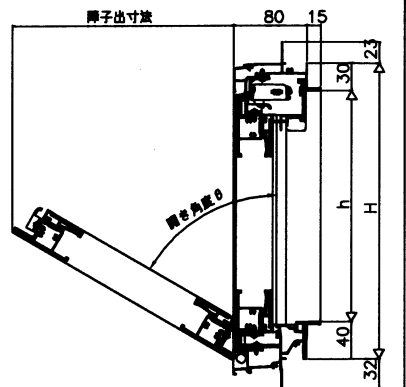
出荷時は障子の開き角度が45°に設定されております。開き角度を60°にする場合は、左・右底板に固定している角度ストッパー位置を移動させてください。



- 手順
- ① 角度ストッパーが上へスライドするまで固定ネジをゆるめてください。
 - ② 角度ストッパーをはずし、開き角度60°の取付位置にセットしてください。
 - ③ 固定ネジが動かなくなるまで締めてください。

障子開き角度・障子出寸法 (単位:mm)

I-呼称	H	h	障子出寸法	
			開き角度θ: 45°	開き角度θ: 60°
H:05	570	500	225	321
H:07	770	700	292	424
付寸等	370≦H≦800	300≦h≦730	0.707H-28.7	0.866H-35.5



1 バネストッパーの調整

本製品は開き角度及び使用するガラスによってバネストッパーの調整が必要です。調整を誤ると障子の落下や部品破損のおそれがありますので必ず左・右両側のバネストッパー位置を調整してください。

ポイント
 ① 設定位置【5】にする場合
 ② 設定位置【4】にする場合
 ③ バネストッパー上部
 ④ バネストッパー下部

バネストッパー設定位置 <5段階>
 ① ←
 ② ←
 ③ ←
 ④ ←
 ⑤ ←

バネストッパー
 固定ネジ

手順（出荷時は設定位置【1】になっています）
 ① バネストッパーが上下にスライドするまで固定ネジをゆるめてください。
 ② バネストッパーを下表の該当する設定位置に移動させてください。

ポイント 位置合わせの目安は1ツク上の設定位置孔です。
 例) 設定位置【5】にする場合
 バネストッパーの上部と設定位置【4】の下部が合うようになっています。

③ 固定ネジが動かないまで締めてください。

●複層ガラスの場合

H開き	W開き	060			069			074			080		
		3-A-3	3-A-4	3-A-6.8	3-A-3	3-A-4	3-A-6.8	3-A-3	3-A-4	3-A-6.8	3-A-3	3-A-4	3-A-6.8
05	45°	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]
	60°	[4]	[3]	[2]	[4]	[3]	[2]	[4]	[3]	[2]	[4]	[3]	[2]
07	45°	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]
	60°	[4]	[3]	[1]	[5]	[4]	[2]	[4]	[4]	[1]	[5]	[4]	[2]

●単層ガラスの場合

H開き	W開き	060			069			074			080		
		3	4	6.8	3	4	6.8	3	4	6.8	3	4	6.8
05	45°	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]
	60°	[3]	[2]	[1]	[5]	[4]	[3]	[5]	[4]	[2]	[4]	[3]	[2]
07	45°	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]	[1]
	60°	[4]	[3]	[1]	[5]	[4]	[1]	[5]	[4]	[1]	[5]	[4]	[1]

ビスセット一覧（取付用） MN-1600 表 次-1

①	②	③
棒フィン取付用	調整取付用	上伸正面カバー取付用
φ2.1×32	φ3.1×20	φ4×10

●上伸正面カバー取付用は開・閉専用インナーケーブル取付後、固定してください。
 ●木ネジ・釘は必ず入っている場合があります。

2 障子の建て込み

やむを得ず、棒取付後に障子を取り付ける場合は、必ず二人で行ってください。一人で作業すると障子の落下およびアームの破損のおそれがあります。

ポイント
 あらかじめアームすべり子を窓枠切欠き部の角度に合わせて回転させてください。

アームすべり子
 窓枠切欠き部

C部拡大図

① アームすべり子を窓枠切欠き部より差し込みます。
 ② 丁香取付ビスで下枠に固定してください。

アームすべり子
 C部
 窓枠切欠き部
 7-アーム
 室内側
 室外側
 丁香
 ① 丁香取付用 トラス小ネジ φ4×10

6 排塵袋の調整

1 上下方向の調整
 排塵袋本体下面と排塵袋受け上面のすき間が4.5mmになるように調整してください。

① 排塵袋を上枠からはずしてください。（錠固定ネジAをはずします。）
 ② 錠固定ネジBをゆるめ、排塵袋を上下に動かして調整してください。

2 排塵袋の締めが硬い（ゆるい）場合
 錠固定ネジAをゆるめ、排塵袋を前後に動かして調整してください。

錠固定ネジA
 錠固定ネジB
 排塵袋受け
 排塵袋本体
 4.5mm

7 上伸正面カバーの取付について

上伸正面カバーは、インナーケーブル取付後、固定してください。（障子を開放することが出来なくなります。）インナーケーブルの取付については開・閉専用部品セット内の取付説明書（説明書番号：MN-1601,1602）をご覧ください。

① 上伸正面カバー取付用 トラス小ネジ φ4×10
 ② 上伸正面カバー取付用 トラス小ネジ φ4×10

開専用インナーケーブル
 上伸正面カバー
 上伸正面カバー

8 枠の取り付け

① 枠の仮り止め
 開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮り止めしてください。

② 枠の調整と固定
 下記のサッシ枠取付注意事項を確認し、サッシを固定してください。

③ 枠フィン取付用 スクリュー 釘 φ2.1×32
 ④ 調整取付用 丸頭木ネジ φ3.1×20

室内側
 室外側
 水準器
 下げ板

サッシ枠取付注意事項
 ① サッシ性能保持のため、枠を仮り止めし、下記の1~4を必ず確認した後に取付を行ってください。
 1: 下枠の取付は必ず水準器を当て、水平にしてください。
 2: 必ず対角A、B寸法の差を2mm以内におさえてください。
 3: 枠の内法幅を測定し、a、b、c寸法の差を±1.5mm以内にしてください。
 4: 枠のネジレに注意してください。

サッシ枠の対角差
 サッシ枠のソリ（ツヅミ・フレ）

ポイント
 サッシ枠は障子を取り付けた状態で躯体に本固定してください。

9 チリ出しブロック取り外しのタイミング

窓枠についているチリ出しブロックは、枠の取り付けが完了するまでは絶対に取り外さないでください。開閉に支障が出るおそれがあります。

① 調整取付用 丸頭木ネジ φ3.1×20
 ② 調整取付用 丸頭木ネジ φ3.1×20

室内側
 室外側
 障子
 D部
 D部拡大図
 チリ出しブロック
 窓枠

サッシ枠の固定後は、必ずチリ出しブロックを取り外してください。（障子の開閉に支障がでます。）